

西日本旅客鉄道株式会社

金沢支社長 漆原 健 様

高山本線にかかると

要 望 書

令和6年1月30日

高山本線強化促進同盟会

平素より、高山本線の充実強化につきましてご配意を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、高山本線は、我が国のほぼ中央部において日本海側と太平洋側とを結ぶ交通の大動脈としての役割を担い、沿線各地はもとより、中部圏全体の交通の活性化、経済・文化の発展、向上に寄与してきた欠くことのできない基幹鉄道となっており、令和6年10月には全線開通90周年を迎えます。

平成27年3月に北陸新幹線の長野一金沢間が開業し、首都圏と北陸との時間距離が飛躍的に短縮され、さらに、令和6年3月16日には北陸新幹線の金沢一敦賀間開業が予定されており、今後も地域間交流が一層図られるものと期待しております。

今般の新型コロナウイルス感染症の影響により大きく落ち込んだインバウンドも回復傾向にあったところですが、令和6年能登半島地震の影響により、再び観光需要の低迷が危惧される所です。高山本線は沿線に多くの観光地を有し、車窓風景も美しい「観光路線」であり、政府が訪日外国人旅行者数を令和12年に6000万人とする目標を掲げ、強力で押し進めている中、国内外の感染症の状況を十分に見極めつつ、国の官民一体型の観光需要の喚起を図る施策を展開する上で、その重要性はますます高まっております。

つきましては、西日本旅客鉄道株式会社におかれましては、今後も、より一層の安全対策、安全運行を確保されることはもとより、交流人口の拡大と広域観光の推進を図るため、特急「ひだ」の増便をはじめ、高山本線の一層の利便性の向上に向け、次の事項についてご理解をいただき、格段のご配慮を賜りますようお願い申しあげます。

1 富山～高山間における特急「ひだ」の増発、北陸新幹線との乗り継ぎ利便性の確保等 (重点)

(1) 特急「ひだ」の増発

北陸新幹線の開業により、東京から高山へは、名古屋経由よりも富山経由の方が乗車時間が30分程度短縮されているが、特急「ひだ」のダイヤは、名古屋・高山間の1日10往復に対し、富山・高山間は1日4往復しかなく、北陸新幹線の開業効果を十分に活かし切れていない。

このため富山・高山間の増発をお願いしたい。

特に、富山着の第1便である高山11:03発・富山12:32着の便(ひだ3号)は、コロナ前には、新幹線の開業や訪日外国人観光客の増加により高い乗車率で推移していた。今後、観光需要の回復により再び高い乗車率となることを見込まれることから、午前中に富山へ到着する便の増発をお願いしたい。

また、例えば、おわら風の盆(9月上旬)や高山祭(4月中旬、10月上旬)、紅葉シーズン(11月)など観光シーズンに併せた臨時列車の運行拡大をお願いしたい。

(富山県・岐阜県・愛知県)

(2) 北陸新幹線との乗り継ぎ利便性の確保

北陸新幹線の3月16日の敦賀までの開業を踏まえ、その利用増進を図るため、特急「ひだ」等との富山駅での接続の確保をお願いしたい。

(富山県・岐阜県・飛騨・高山観光コンベンション協会)

(3) 新型特急車両(HC85系)のPR等

全定期列車への新型特急車両(HC85系)導入に合わせ、JR西日本管内においても、新型特急車両のPRや、新型車両を活用した各種イベントの開催、旅行商品の開発等をお願いしたい。

(富山県)

2 利便性の向上、安全対策、安全運行等の確保

(1) 雪対策の強化

- ・住民の生活に支障とならないよう、除雪体制の充実強化をお願いしたい。
- ・極力運休が発生しないよう、再開できる区間から速やかな運行をお願いしたい。
- ・やむを得ず運休する場合は、速やかに利用者に周知、広報することにより、利用者への影響が最小限になるよう努めていただきたい。

(富山県・富山市)

(2) 駅運営体制の見直し

- ・越中八尾駅の無人化については、地元に対して丁寧な説明を行うとともに、慎重な検討をお願いしたい。

(富山県・富山市)

(3) 企画切符、旅行商品等の充実

- ・高山本線と北陸新幹線を組み込んだ企画切符や旅行商品の充実をお願いしたい。

(富山県・岐阜県・飛騨・高山観光コンベンション協会)

- ・名古屋～飛騨古川間で季節運行されている「ぬくもり飛騨路号」の高山～富山間における運行をお願いしたい。

(富山県)

(4) 乗継割引の適用

- ・北陸新幹線と在来線特急の乗り換えの際に特急料金の割引の適用をお願いしたい。

(富山県・愛知県・高山市)

(5) キャッシュレス決済への対応

- ・交通系ICカードの導入やMa a Sアプリの活用により、キャッシュレス決済への対応を加速していただきたい。

(富山県・富山市)

(6) 輸送の安全

- ・鉄道輸送の最重要課題である安全性の確保について、地震・豪雨等の自然災害への対応を含め、あらゆる角度から検討し、万全な対策を図られたい。

(富山県・富山市)

(7) 複線化等の施設改良の推進

- ・輸送力の向上、所要時間の短縮等のため、複線化、駅構内配線改良等の施設改良を図りたい。(富山県)

(8) 快適に利用できる鉄道施設、車両等のバリアフリー化の推進などの観点からの取組み

[普通列車関連]

- ・朝夕の通勤・通学時間帯における列車の増発、増結等による混雑緩和。
- ・猪谷～富山間における列車増発。
- ・富山駅における北陸新幹線やあいの風とやま鉄道と高山本線の接続利便性等の向上。
- ・猪谷駅における接続改善、乗り換えなしの直通運転の実施。
- ・始発・終電の時刻の維持による利用者の利便性確保。

(富山県・富山市・富山商工会議所)

[駅施設関連]

- ・エレベーターの設置をはじめとする駅のバリアフリー化を進め、障害者及び高齢者の高山本線の利用について、一層の配慮をお願いしたい。(富山県・富山市)
- ・富山駅における高山本線の乗り場案内表示の充実。(飛騨・高山観光コンベンション協会)
- ・婦中鵜坂駅における西側出入口の設置。(富山市)

(9) 利用実態の共有

- ・利用実態を踏まえた効果的な利用促進に取り組むため、高山本線の利用客数のデータの提供をお願いしたい。(富山県・岐阜県・高山市)

令和6年1月30日

高山本線強化促進同盟会

会長 岐阜県知事 古田 肇